
資料編

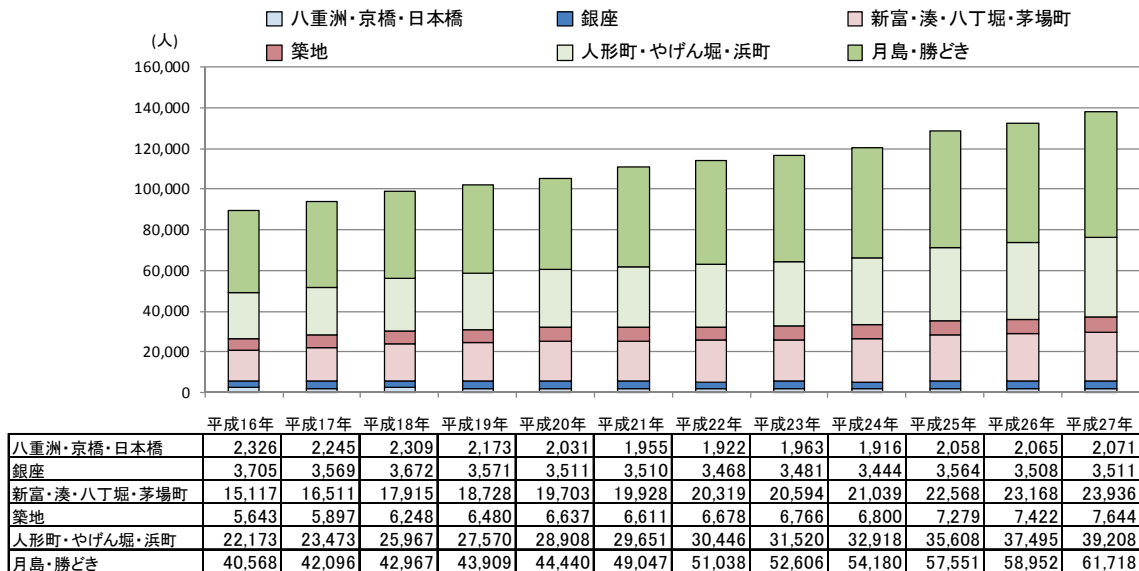
第 1 統計・既存計画

1 人口の推移

(1) 地区別人口の推移

地区別に人口の推移を見ると、区内で最も人口が多い月島・勝どきをはじめ、人形町・やげん堀・浜町や新富・湊・八丁堀・茅場町などでの増加が顕著であり、平成 16 (2004) 年から平成 27 (2015) 年までの間の増加率はそれぞれ 50%以上増となっています。一方で、銀座や八重洲・京橋・日本橋では、人口が微減傾向にあることから、居住者が多い地区での人口増加がより顕著になってきています。

図表 S1-1 地区別人口の推移

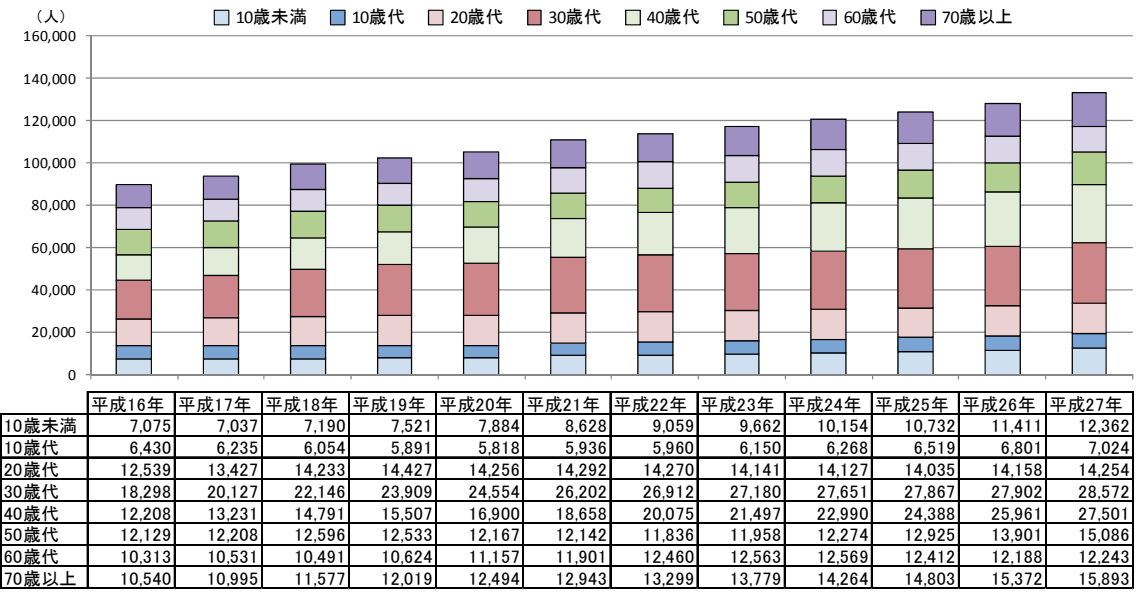


出所：住民基本台帳（各年 1 月 1 日現在）

(2) 年代別人口の推移

年代別に人口の推移を見ると、30 歳・40 歳代を中心に人口の増加が著しく、平成 16 (2004) 年から平成 27 (2015) 年までの間に、30 歳代は 18,298 人から 28,572 人の 56.1%増、40 歳代については 12,208 人から 27,501 人の 125.3%増となっています。また、10 歳未満の人口も平成 16 (2004) 年から平成 27 (2015) 年までの間に、7,075 人から 12,362 人と 74.7%増加しています。本区の人口が増加に転じた平成 10 (1998) 年から平成 16 (2004) 年までの間における各年代の増加率は、30 歳代が 79.9%、40 歳代が 18.9%、10 歳未満が 29.4%であることから、本区ではこれまでも増して、働き世代や小学生以下の子どもが増加してきているといえます。

図表 S1-2 年代別人口の推移

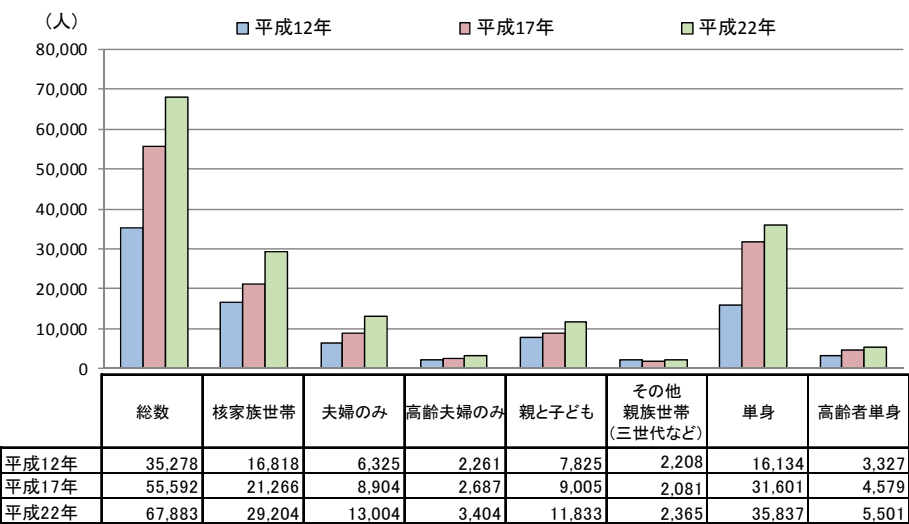


出所：総務省「住民基本台帳（各年1月1日現在）」

（3）家族類型別世帯数の推移

本区の世帯数の推移を見ると、人口と同様に増加傾向にあります。さらに、家族類型別の推移を見ると、核家族世帯や単身世帯の増加が著しくなっています。本区では、30歳代・40歳代を中心とした働き世代の転入により人口が増加していることから、若い単身世帯や夫婦のみの世帯、子育て中の世帯などが多く転入してきていると考えられます。

図表 S1-3 家族類型別世帯数の推移



出所：国勢調査（各年1月1日現在）

2 産業構造の変化

(1) 平成 24 年度における産業大分類別の事業所数

本区の産業を、産業大分類別の事業所数の構成比から見ると、商業関係業種である卸売業・小売業（29.9%）をはじめ、宿泊業・飲食サービス業（15.5%）、学術研究・専門技術サービス業（12.0%）などが中心となっています。

さらに、地区別の産業集積の特色を、産業大分類別及び中分類別事業所数の地区別特化係数（各地区の産業構成比÷中央区全体の産業構成比）から見ると、八重洲・京橋・日本橋では金融機関等、銀座では繊維・衣服を中心とした小売業や飲食、美容・理容業、新富・湊・八丁堀・茅場町では印刷・製本業、築地では食料品卸売業・小売業、人形町・やげん堀・浜町では繊維・衣服等卸売業、月島・勝どきでは運輸業・郵便業や教育・学習支援業などがあげられます。

図表 S1-4 平成 24 年における産業大分類別の事業所数

業種	中央区内事業所数		地区別特化係数					
			八重洲・京橋・日本橋	銀座	新富・湊・八丁堀・茅場町	築地	人形町・やげん堀・浜町	月島・勝どき
総数	37,333	100.0%	—	—	—	—	—	—
農林漁業	18	0.0%	1.3	0.2	0.6	3.1	0.9	1.1
鉱業・採石業・砂利採取業	5	0.0%	1.9	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0
建設業	1,044	2.8%	0.9	0.4	1.5	0.5	1.4	1.2
製造業	1,504	4.0%	0.8	0.3	2.0	0.7	1.2	0.9
電気・ガス・熱供給・水道業	26	0.1%	0.9	1.4	1.0	0.0	0.8	2.2
情報通信業	2,358	6.3%	0.8	0.9	1.4	0.9	1.1	0.6
運輸業・郵便業	830	2.2%	1.1	0.4	1.4	0.8	0.9	2.4
卸売業・小売業	11,156	29.9%	0.9	0.8	0.8	1.7	1.2	0.9
金融業・保険業	1,322	3.5%	2.3	0.5	1.1	0.4	0.6	0.5
不動産業・物品賃貸業	2,740	7.3%	1.2	1.0	0.9	0.5	1.0	1.1
学術研究・専門技術サービス業	4,465	12.0%	1.1	1.0	1.3	0.7	0.9	0.5
宿泊業・飲食サービス業	5,778	15.5%	0.8	1.9	0.6	0.7	0.7	1.3
生活関連サービス業・娯楽業	1,337	3.6%	0.8	1.6	0.7	0.6	0.8	1.5
教育・学習支援業	362	1.0%	0.9	1.2	0.9	0.3	1.0	2.2
医療・福祉	1,208	3.2%	1.2	1.1	0.8	0.7	0.8	1.9
複合サービス事業	73	0.2%	0.7	0.6	0.8	2.0	1.1	2.4
サービス業(他に分類されないもの)	3,107	8.3%	1.2	0.8	1.2	0.9	0.9	0.8

(注) 中央区内事業所数の網掛けは 10%以上、地区別特化係数の網掛けは 1.5 以上

出所：経済センサス（平成 24 年 2 月 1 日調査）

図表 S1-5 平成 24 年における産業中分類別の事業所数（一部抜粋）

業種	中央区内事業所数		地区別特化係数					
			八重洲・京橋・日本橋	銀座	新富・湊・八丁堀・茅場町	築地	人形町・やげん堀・浜町	月島・勝どき
印刷・同関連業	525	1.4%	0.3	0.2	3.5	0.5	0.7	0.6
繊維・衣服等卸売業	1,234	3.3%	0.3	0.2	0.2	0.1	3.5	0.2
飲食料品卸売業	2,191	5.9%	0.4	0.2	0.7	6.4	0.5	1.2
建築材料・鉱物・金属材料等卸売業	1,336	3.6%	1.6	0.3	1.4	0.2	1.2	0.3
織物・衣服・身の回り品小売業	848	2.3%	0.8	2.5	0.2	0.2	0.7	0.5
飲食料品小売業	889	2.4%	0.9	1.0	0.6	1.6	0.9	2.2
その他の小売業	1,312	3.5%	1.0	1.8	0.6	0.6	0.6	1.4
保険業	569	1.5%	2.3	0.6	0.9	0.4	0.7	0.5
不動産取引業	583	1.6%	1.7	0.9	1.0	0.4	0.8	0.9
技術サービス業(他に分類されないもの)	609	1.6%	0.9	0.4	1.6	0.4	1.4	1.1
飲食店	5,487	14.7%	0.8	1.9	0.6	0.7	0.7	1.2
洗濯・理容・美容・浴場業	645	1.7%	0.5	2.0	0.5	0.6	0.8	2.0
医療業	990	2.7%	1.2	1.3	0.7	0.7	0.8	1.8

(注) 事業所数構成比が 1.0%以上の産業のみ抜粋

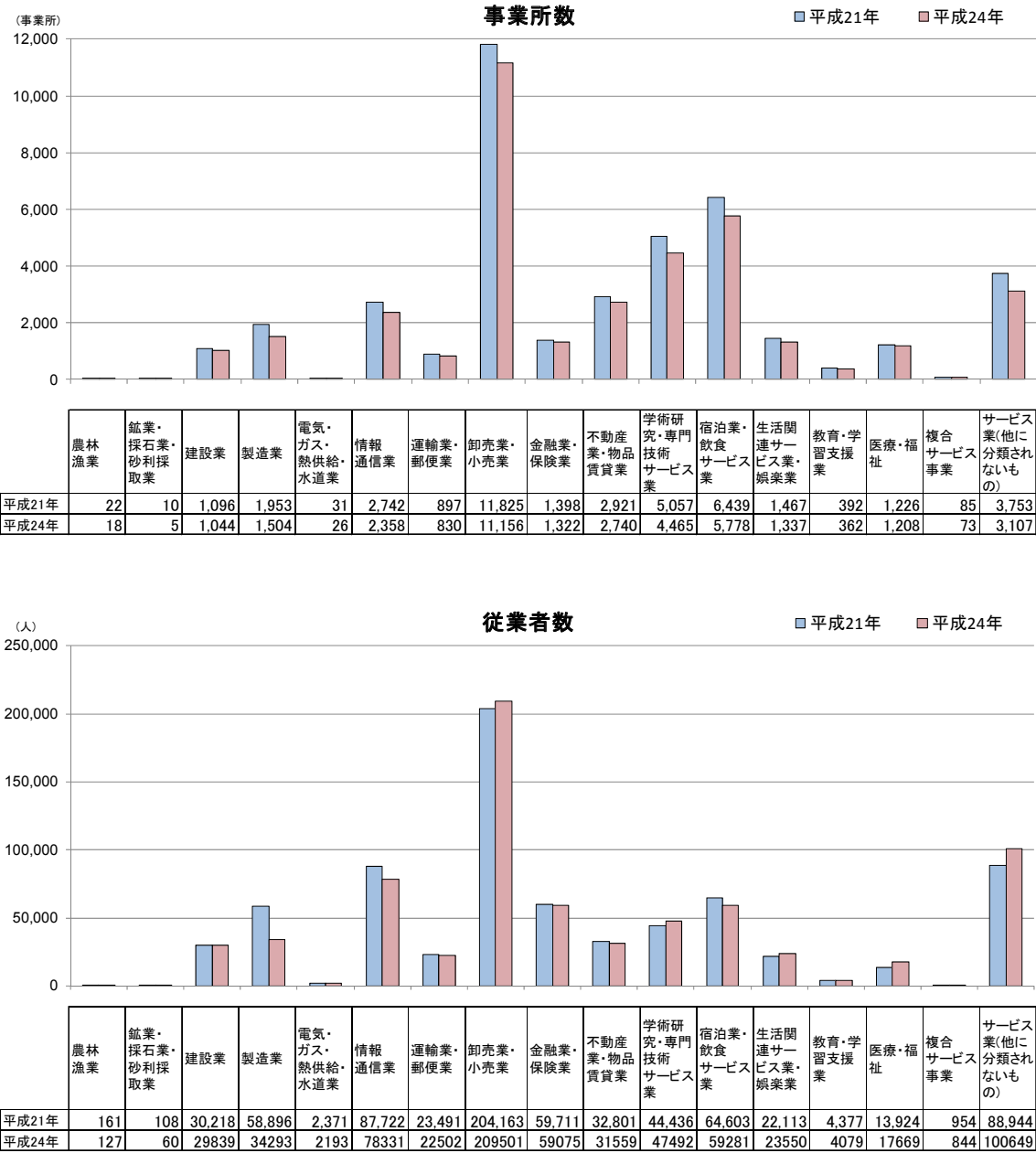
(注) 中央区内事業所数の網掛けは 10%以上、地区別特化係数の網掛けは 1.5 以上

出所：経済センサス（平成 24 年 2 月 1 日調査）

(2) 産業大分類別従業者数及び事業所数の推移

平成 21（2009）年から平成 24（2012）年の事業所数の変化を見ると、全産業で事業所数が減少しており、特に、印刷・製本業を含む製造業や、卸売業・小売業、学研究・専門技術サービス業、宿泊業・飲食サービス業などにおける減少が著しくなっています。

図表 S1-6 産業大分類別事業所数及び従業者数の推移



出所：経済センサス（平成 21 年 7 月 1 日調査、平成 24 年 2 月 1 日調査）

3 地域整備に関する施策・取組

本区が平成 25（2013）年 3 月に策定した「中央区基本計画 2013」では、「基本目標 2 うるおいのある安全で快適なまち」において、以下のとおり地域整備に関わる施策や取組が掲げられています。

図表 S1-7 中央区における地域整備施策の方向性

施策 1：良好なまちづくり

<施策の目的（目指す姿）>

- ・ 歴史・文化が息づく風格のある街並みと高度な業務機能等が調和した、複合的な魅力が集積したまちが形成されています。
- ・ 更新時期を迎えた多くの建築物が建替えられ、その地域における防災面等の強化が進んでいます。
- ・ 築地が市場の伝統・文化を引き継ぎ、食文化の中心として食のプロをはじめ一般客や観光客にも評価される活気とにぎわいのあるまちに発展しています。

<課題解決に向けた区の取組>

課題	取組内容
土地の合理的な高度利用と住環境の改善	【再開発事業の推進】 市街地における土地の合理的かつ健全な高度利用、業務・商業機能が調和した複合機能の集積および住宅・住環境の改善を図り、良好な定住型住宅の供給を促進するため、市街地再開発事業者に対し、事業に要する費用の助成を行います。
居住継続の推進	【地域に住み続けるための支援】 再開発事業区域内で生活する賃貸住宅の居住者が開発後も住み続けられるよう、居住継続や営業継続に向けた支援を行います。
民間開発の指導・誘導	【地区計画によるまちづくりの推進】 地区計画を活用した良好な住宅供給や住環境の整備を促進します。また、にぎわいのある連続した商業空間の形成や商店街の活性化が図られるように、商業施設の立地誘導を行います。 【市街地開発事業指導要綱によるまちづくりの推進】 住宅の量の確保から質の向上への転換、建築物における防災および環境対策の充実など、住環境の改善や開発事業者と住民との紛争の防止を図るため、市街地開発事業指導要綱に基づくまちづくりを推進します。
築地市場地区の再整備	【築地市場移転後の活気とにぎわいづくり】 築地市場と場外市場が培ってきた食文化の拠点としての活気とにぎわいを市場移転後も確実に継承していくため、市場移転後の築地のまちづくりの基盤となる店舗施設を整備します。

施策２：地域の個性を生かしたまちづくりと美しい都市景観の形成

＜施策の目的（目指す姿）＞

- ・ 区民がまちづくりに積極的に参加できる環境が整備されています。
- ・ 首都東京の玄関である東京駅前をはじめ、各地区に次世代に継承する美しい都市景観が創出され、世界に誇れるまちになっています。

＜課題解決に向けた区の取組＞

課題	取組内容
地域との協働によるまちづくりの推進	【区民のまちづくりへの参画の推進】 まちづくりの整備構想や整備計画等について、まちづくり協議会の活動を支援するとともに、区と地域住民との意見交換を重ねながら、地域の個性を生かした良好なまちづくりを推進します。 【地区計画の活用】 良好な住環境の維持・保全に向けて、建築物の形態・意匠等の景観上の配慮、建築物の用途制限、緑化促進など、地区計画の活用を基本としながら、地域住民との協議に基づき、まちづくりを推進します。
景観に配慮した都市空間の創出	【名橋日本橋上空の首都高速道路撤去および日本橋川再生に向けたまちづくり】 東京駅前地区をはじめ各地区で進められているまちづくりと連携を図りながら、日本橋再生推進協議会の運営を通じて、首都高速道路撤去の実現や日本橋川の再生、日本橋地域全体の魅力の向上に向けたまちづくりを推進します。 【地区計画による景観づくりの誘導】 地区計画で、建築物の高さの最高限度を定めることにより、地域に応じた適切な高さに統一されたスカイラインを誘導します。また、建築物を道路境界線から後退させ、壁面の位置を揃えることにより、整った街並みを誘導します。

中央区「中央区基本計画 2013（平成 25 年 3 月）」

4 中央区のイベント開催状況

本区では、江戸時代から文化・商業・情報の拠点として発展してきており、商業施設や観光資源にも恵まれていることから、以下のとおり、年間を通して、祭りや市、盆踊り、イルミネーションなど、商業・観光振興に関するさまざまなイベントが開催されています。

図表 S1-8 中央区のイベントカレンダー

月	日	イベント名	場所	特色
1 月	2 日～3 日	放鷹術の実演	浜離宮	浜離宮庭園で新春の空に鷹が舞う、「諏訪流放鷹術の実演」が行われる。
	3 日	大学箱根駅伝復路	日本橋	日本橋を渡るとゴールが見える。
	5 日	築地市場初荷	築地市場	新年一番の荷を景気よく送り出す。
		初水天宮	水天宮	毎月 5 日が縁日。この日は特に賑やか。
	7 日	七草神事	波除稲荷神社	七草粥を神にお供えし、食する。
	第 2 日曜日	寒中水泳	鐵砲洲稲荷神社	氷を入れた水槽に入り心身を鍛える。
	—	日本橋七福神めぐり	日本橋	水天宮を始め、日本橋地区にある 8 つの神社を巡る。
2 月	3 日	節分祭	鐵砲洲稲荷神社他	年男・年女による盛大な豆まき。
	8 日	針供養	鐵砲洲稲荷神社	折れた針を集めて豆腐に刺し神社に納める。
	上旬	中央区観光検定	コートヤード・マリオット 銀座東武ホテル、ロイヤルパークホテル	中央区の歴史や文化・伝統、名所・旧跡など、お江戸中央区”通”を認定する検定試験。
3 月	上旬	白魚献上	佃島漁業協同組合	徳川家康の時代から、佃島の漁民が徳川家に代々献上している。
	中旬	平和の都市(まち)の楽しい集い	銀座ブロッサム(中央会館)ホール	ヴァイオリンソナタ、ピアノソナタ、ピアノと弦楽のアンサンブルのクラシックコンサート。
	下旬	甘酒横丁 桜まつり	甘酒横丁中の浜町緑道	甘酒横丁と交差する浜町緑道での桜まつり。
4 月	上旬日曜日	春の名橋「日本橋」まつり	日本橋	橋のたもとで多彩なイベントを実施。
	上旬	花まつり	築地本願寺	4 月 8 日のお釈迦様のお誕生日にちなんでお祝いをする。
		日八会さくら祭り	さくら通り	大都心でのお花見を楽しめるイベント。
		人形町大観音寺 花まつり	大観音寺	お釈迦様の誕生日を祝って行われる仏教行事で、花御堂を作り、誕生仏に甘茶をかけてお祝いをする。
	下旬	東京アートアンティーク 日本橋・京橋 美術骨董まつり	主に中央通りと昭和通りの間	お気に入りのアートを求めてそぞろ歩きで楽しむ。
5 月	上旬	鐵砲洲稲荷神社例大祭	鐵砲洲稲荷神社	神楽舞と街をねり歩く鳳輦は必見。
	5 日	銀座柳まつり	西銀座通り、数寄屋橋公園 他	マーチングバンドによるパレードとイベント。
		水天宮例大祭	水天宮	11 時から神事を執り行い、五穀豊穡を願い献撰する。
		新富座こども歌舞伎鐵砲洲稲荷神社例大祭公演	鐵砲洲稲荷神社	歌舞伎座の氏神様でもある地元の鐵砲洲稲荷神社神楽殿で行うこども歌舞伎の会。

	上～中旬	晴海 晴っ呼まつり	晴海トリトンスクエア	キャラクターショーや地域団体によるステージなどのイベントを開催。
	中旬	梶森神社例大祭	梶森神社	商売、福德の神のお祭り
	12日～13日	東京みなと祭	晴海埠頭	水のページェント
	28日	小網神社大祭	小網神社	ビール感謝祭も行なわれる
	下旬	東をどり	新橋演舞場	東京を代表する華やかで粋な舞台
6月	初旬	エコまつり	中央区保健所、あかつき公園	毎年環境問題全般について、子どもから大人まで楽しみながら学んでもらうための体験型の環境イベント。
	上旬	山王まつり	日枝神社	黄金の鳳凰をつけた鳳輦をかついで、日本橋等を巡幸する。
		つきじ獅子祭	波除稲荷神社	築地の守護札、露店も賑わう。
	中旬から	茅の輪くぐり	波除稲荷神社	アシで作った大きな輪をくぐって身を祓う古式。
	下旬	茅の輪くぐり	小網神社	アシで作った大きな輪をくぐって身を祓う古式。
7月	中旬	月島草市	西仲通り	下町情緒豊かな盆具市。
	13日～15日	佃島の盆踊り	佃	東京都無形文化財指定である念仏踊り。
	第4日曜日	日本橋橋洗い	日本橋	日本橋美化のためのイベント
	下旬	ECO EDO 日本橋 打ち水大作戦	日本橋、日本橋橋詰付近	日本の伝統的な涼気をとる方法打ち水を行うイベント。
8月	第1週月～水曜日	せともの市	人形町通り	下町の夏の風物詩の陶器市。
	上旬	ホリデーブloomナード ゆかたで銀ぶら	銀座通りの一～八丁目	全銀座会、銀座通連合会が主催。
		築地本願寺納涼盆踊り	築地本願寺	納涼盆踊り。
		佃祭・住吉神社例大祭	佃	3年に一度が大祭で、佃ばやしにのって八角みこしが繰り出す。
		能楽金春祭り	金春通り	「路上能」は7日に開催。
		住吉神社例大祭	住吉神社	3年に一度の例大祭。佃囃子に乗って宮神輿が繰り出す。
	中旬	深川八幡祭り	富岡八幡宮	神輿が清洲橋を渡って箱崎・新川へ
		全日本綱引フェスティバル	浜町公園	年に一回の綱引のお祭り。
	下旬の金・土曜日	大江戸まつり盆おどり大会	浜町公園	中央区音頭での納涼盆踊り。
9月	上旬	中央区観光大使・ミス中央選考会	日本橋三越	日本橋三越で公開。
10月	1日～11月上旬	中央区観光商業まつり	—	中央区ぐるみの楽しいお祭り
	上旬	てんてん祭	人形町通り、甘酒横丁	人形町商店街でくり広げられる祭り
		よりどりみどり市	西仲通り	月島西仲通り商店街での縁日・植木市等
	第2月曜日(体育の日)	区民スポーツの日	月島運動場 他	
	19日～20日	日本橋恵比寿講べったら市	宝田恵比寿神社から梶森神社にかかる一帯(日本橋堀留町、小伝馬町、大伝馬町、本町の通り)	べったら漬けが売られ、数百もの露店が立ち並ぶ、江戸時代からの伝統を引き継ぐ秋の風物詩。
		梶森べったら市		べったら音頭による盆踊りを開催。
		宝田恵比寿べったら音頭大会		
	第3日曜日	中央区子どもフェスティバル	—	子どもを中心とした楽しい遊びの一日
		にんぎょうちょうの人形市	人形町通り、甘酒横丁	人形町の地名にちなんだ市。各種人形の展示即売等

	中旬	晴海 晴っ呼秋まつり	晴海トリトンスクエア	晴海トリトンスクエアで、地域住民参画のイベントを開催。
	中旬の土・日曜日	築地場外市場秋まつり	築地場外市場	築地の味を楽しめる。
	第4日曜日	健康福祉まつり・消費生活展	あかつき公園	「出会いとふれあいと感動と」をテーマに、地域で生活する全ての方々が、ふれあい、交流することで、相互の理解と親睦を深める。
	下旬	日本橋・京橋まつり「大江戸活粋パレード」	中央通り	中央通りで盛大なパレード
		諸国往来市	西河岸地藏通り	天下の名橋日本橋にちなむお祭り。各地の名産品を販売。
		秋の名橋「日本橋」粋だね市	日本橋、日本橋橋詰付近	日本橋の名産品を販売。
		日八会 秋のお江戸まつり	日本橋プラザビル南側広場	日本橋プラザビル南側広場でのイベント。
		やげん堀移動商店街	不動院通り	薬研堀不動院前でのイベント・ワゴンセール等。
	10月下旬～11月上旬(隔年)	中央区産業文化展(へそ展)	晴海トリトンスクエア	区内の代表的な産業を広く内外に紹介する。
	10月下旬～11月上旬	オータムギンザ	銀座	銀座で行われる盛大なイベント。
11月	10月下旬	味と匠の大中央区展	日本橋三越	中央区に所縁を持った商店の「名物」「名品」を案内、販売。
	3日	新富座こども歌舞伎	泰明小学校	歌舞伎の文化を気軽に楽しんでもらうため、こどもたちによる本格的な歌舞伎公演を開催。
	上旬	中央区まるごとミュージアム	区内全域	中央区のまち全体がミュージアムになる。
		フラワーカーペット晴海	晴海トリトンスクエア	花びらとカラーサンドで描かれるフラワーアートパフォーマンス。
	西の日	人形町・西の市(松島神社)	松島神社	商売繁盛の縁起物・熊手は有名。
		築地・西の市(波除稲荷神社)	波除稲荷神社	商売繁盛の縁起物・熊手は有名。
	11日～16日	西本願寺報恩講	築地本願寺	親鸞上人への祖師報恩の法会
	下旬	小網神社どぶろく祭り	小網神社	豊穣感謝のどぶろくを振舞う
12月	11月下旬～翌年2月中旬	TOKYO ILLUMILIA	さくら通り・八重洲仲通り	八重洲と日本橋のイルミネーションイベント。
	5日	納めの水天宮	水天宮	一年の無事を感謝する古札納め
	27日～29日	納めの歳の市	薬研堀不動院	繊維品等在庫処分(大出庫市)と正月飾り販売
	12月上旬～翌年1月中旬	GINZA ILLUMINATION ヒカリミチ	中央通り・晴海通り	銀座の街のイルミネーション。銀座の街から東北へ幸せを願う気持ちからはじまった東北応援プロジェクトの一環。
	中旬～翌年1月10日	茅の輪くぐり	波除稲荷神社	アシで作った大きな輪をくぐって身を祓う古式

出所：中央区 中央区「粋活中央区観光ガイドマップ(平成26年5月)」

中央区観光協会「観光イベント情報」

5 商店街振興に関連する東京都・中央区の計画

平成 24（2012）年 3 月に東京都が策定した「東京都産業振興基本戦略（2011-2020）」では、「戦略 4 都民生活・地域社会のニーズに対応した事業を活性化する【地域産業】」において、以下のとおり、商店街の活性化に関する戦略が掲げられています。

図表 S1-9 商店街活性化に関する東京都の戦略

<戦略の要旨>

- ・ 商店街は、さまざまな商品やサービスを提供する商業の場であると同時に、地域住民が行き交い集う場としても、その機能を発揮している。これらの機能を併せ持つ特徴から、近年、地域コミュニティの担い手として期待が寄せられている。
- ・ 地域コミュニティでは、誰もが買物を楽しめ、必要なものを適価で手に入れられることが望ましい。そこで、商店街がその期待に応えるために、まずは商業機能を強化する必要がある。近年、商店街の担い手の高齢化等に伴い空き店舗が増加するなど、商業機能の低下が指摘されていることから、商業機能を支える新たな担い手を育成していく。加えて、買物弱者等の問題への対応など、地域住民の生活を支え、地域コミュニティの核として重要な役割を担う商店街の活性化を図ることにより、都内経済の活性化と都民生活の向上を実現していく。

<戦略のポイント>

商店街の活性化	区市町村や商店街と緊密に連携しながら、今後も、防犯、防災、環境対策など、東京が直面する重要な課題の解決に結び付く取組を含め、商店街が地域コミュニティの中で適切にその役割を担うことができるよう、その意欲あふれる多様な取組を支援し、効果的な振興策の実現を図っていく。
---------	---

<取組の方向性>

商店街の意欲あふれる取組を支援	区市町村と緊密に連携しながら、今後も、防犯、防災、環境対策など東京が直面する重要な課題の解決に結び付く取組や、買物弱者への対応策の検討などを含め、商店街が地域コミュニティの中で適切にその役割を担うことができるよう、その意欲あふれる多様な取組を支援し、効果的な振興策の実施を図っていく。
商店街を支える新たな担い手の育成	商店街の活力は、商店街の担い手である商店経営者が支えている。商店街の継続的な活性化を図るため、商店街を支える新たな担い手の育成を図る。

出所：東京都「東京都産業振興基本戦略（2011-2020）平成 24 年 3 月」

本区においては、平成 25（2013）年 3 月にした「中央区基本計画 2013」の「基本目標 3 にぎわいとふれあいのある躍動するまち」において、以下のとおり、「商店街振興」が施策として掲げられています。

図表 S1-10 中央区における商店街振興施策の方向性

<施策の目的（目指す姿）>

- ・ 近隣の商店街同士の連携や商店街と町会・NPO等地域が一体となった取組により、商店街が地域コミュニティの担い手として活発に活動し、地域の活性化が図られています。
- ・ 街路灯の建替え等による商店街の特徴を生かしたまちなみ整備が進むことで、商店街が観光資源としても評価されるとともに「観光の担い手」として観光客を集め、区内商業の活性化につながっています。
- ・ 観光商業まつりをはじめとする、商店街が共同で実施する事業を支援することで、区内商業のさらなる活性化が図られ、区全体に活気があふれています。

<課題解決に向けた区の取組>

課題	取組内容
近隣の商店街や町会・NPO等との連携	【商店街活性化支援事業（地区商店街連合会設立支援）】 近隣商店街間のネットワークを生かした広域的なイベントの実施やまちなみの整備など、スケールメリットを生かした地区全体への来街者増加と商業の活性化を図るため、地区商店街連合会の設立を支援します。 【商店街活性化支援事業（地域協力事業）】 コミュニティの核の一つでもある商店街が「地域の中の商店街」としてより活発に活動できるよう、町会やNPO等と協力して実施する事業に対して補助を行います。事業を実施する際には、商店街振興ビジョンの策定や地区商店街連合会の設立と連動することにより、さらに事業効果を高めます。
観光振興施策との連携強化	【商店街活性化支援事業（活性化事業）】 老朽化が進んでいる街路灯の建替えに係る費用の補助に合わせて商店街振興ビジョンの策定を働きかけることで、まちなみ整備を契機としたイベント開催等のソフト事業や観光振興事業の実施等の総合的な商店街振興につなげます。 【「観光の担い手」となる商店街づくりの推進】 商店街振興と観光振興を一体的に推進するため、単独の商店街での取組が困難な場合に複数の商店街の連携を促し、担い手の受け皿を拡充します。
商店街の共同活動の支援	【観光商業まつりの開催】 歴史と伝統を誇る本区の商業を広く内外に紹介するとともに、顧客サービスと商業意欲の向上を図り、観光客等のさらなる誘致に結びつけるため、商店会、百貨店、業種別団体等と協力して観光商業まつりを開催します。

中央区「中央区基本計画 2013（平成 25 年 3 月）」

さらに平成 24（2012）年 3 月に策定した「中央区観光振興ビジョン 2012」では、その推進体制において、以下のとおり、商店街が観光の担い手として位置付けられています。

図表 S1-11 中央区観光振興ビジョンにおける推進体制

観光の担い手 ※一部抜粋	・ 観光振興ビジョンでは「都市観光」を実現するためのまちなみや水辺などのハード面から、新しいサービスや情報等のソフト面まで、多岐な分野に渡る人々の理解や協力が必要となります。 ・ また、商店街や事業者、区民などの積極的な参加が求められます。このため行政の各部署、区民、関係団体、事業者、専門家などさまざまな関係者が集まり、情報や問題意識を共有し、自分たちだけでは解決できない領域を補い合っていく関係をつくる必要があります。各々の活動が、どのように影響し合うのかを理解し、互いの立場を認め合うことが不可欠となります。
観光の担い手の役割 ※観光団体、商工業団体、地域団体等の役割のみ抜粋	観光団体をはじめ、地域のさまざまな団体は、それぞれの特性を活かしながら「都市観光」の視点で地域の魅力を高めるイベントの実施や地域経済の活性化を図っていきます。さらに、区をはじめ各団体間で情報や課題を共有し、協働による各種プロジェクトの創出をめざし、単独では実現できない事業を実施していきます。
推進の体制	【都市観光推進協議会（仮称）の設立・運営】 ・ 中央区独自の「都市観光」を確立していくために、観光の担い手である区民、商店街、事業者、行政をはじめ、「都市観光」の視点を持った有識者やクリエイターなども含めた、横断的な協議の場「都市観光推進協議会（仮称）」を設立します。 ・ 本協議会は、官民の多様な主体による協働をコーディネートし、課題の抽出や、解決のための方策の協議を継続的に行い、新しい観光振興ビジョンを推進する中心的な役割を担います。また、商店街、事業者、区内で活躍する N P O、区民活動、行政各部門等の連携を促進し、新しい観光サービスやイベントを生み出していくなど、テーマ毎に官民連携によるプロジェクトチームを組織化するための母体としても位置づけます。